＜別紙＞実験に関する確認事項

（１）環境審査が必要かどうか。（該当する場合〔　〕に○印）

|  |
| --- |
| 安全管理マニュアルの環境基準（〔　〕大気汚染、〔　〕水質汚濁、〔　〕騒音、〔　〕振動、〔　〕悪臭に関する事項）を超えると判断され、基準を遵守するため、特別な措置を講ずるもの。  〔　〕遺伝子組換え実験P2　、〔　〕病原微生物実験（ヒトに病原性を有するもの）　、〔　〕第２種特定化学物質の使用  〔　〕周囲の環境保全に影響を及ぼす可能性があるもの。（内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

（２）その他（該当する場合〔　〕に○印）

|  |
| --- |
| ・施設の利用について  〔　〕電気（単相、三相）を大容量使用、〔　〕給排水設備を設置し使用、〔　〕実験廃液がでる、機構の設置した一時的な保管庫を利用  〔　〕居室の大幅な改変（模様替え）等をする　　（例）スチールパーティションの撤去。居室内の固定壁の設置。居室内の床上げ。  〔　〕居室、点検通路、屋上に特殊な設備機器を設置しようとする　　（例）居室に相当重い機器を設置。点検通路にチラーを設置。屋上に排気ファンを設置。 |
| ・実験の内容について  〔　〕遺伝子組換え実験P１、〔　〕病原微生物実験（ヒトに疾病起こす可能性が低いもの）、〔　〕動物実験を行う（原則小動物まで）、〔　〕放射線を利用した検査機器の使用  〔　〕MSDS対象化学物質の使用、〔　〕周囲の環境保全に影響を及ぼす可能性があるもの。（内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

（３）危険物、薬品、ガス等を持込もうとする方は、ご記入ください。（必要に応じ欄追加）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 種類・名称 | 量(／年) | 目的 | 保管状態 | 持込開始日 |
| 危険物 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 薬品 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| ガス |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |